

Q15 あなたが、【ジェネリック医薬品】を選ぶ際に、【ジェネリック医薬品】を製造している医薬品メーカーについてどの点を重視しますか。
重視する項目を全てお選びください。(複数回答可)
【必須入力】

- 1. 自分が名前を知っている医薬品メーカー
- 2. 医師が勧める医薬品メーカー
- 3. 薬剤師が勧める医薬品メーカー
- 4. 先発医薬品も販売している医薬品メーカー
- 5. CM等で広報している医薬品メーカー
- 6. 医薬品情報にアクセスしやすい医薬品メーカー
- 7. その他
- 8. 医薬品メーカーにはこだわらない

Q16 あなたには、医師から処方されて、日常的に飲んでいる薬(常用薬)はありますか。
※【先発医薬品(新薬)】・【ジェネリック医薬品】の別は同いません。
【必須入力】

- 1. ある
- 2. ない

Q17 平成20年4月以降、あなたに処方されたお薬代(医療機関や薬局の窓口で支払ったお薬代)は平均1か月当たりだいたいどのくらいですか。あてはまるもの1つお選びください。
【必須入力】

- 1. 処方薬はない
- 2. 1,000円未満
- 3. 1,000円以上～3,000円未満
- 4. 3,000円以上～5,000円未満
- 5. 5,000円以上～1万円未満
- 6. 1万円以上～3万円未満
- 7. 3万円以上～5万円未満
- 8. 5万円以上～10万円未満
- 9. 10万円以上
- 10. その他(具体的に)
- 11. わからない・忘れた

Q18 あなたは【ジェネリック医薬品】を使用する場合、【先発医薬品(新薬)】と比べて、お薬代(医療機関や薬局の窓口で支払ったお薬代)がどれくらい安くなれば【ジェネリック医薬品】にしてもいいと考えますか。お考えに最も近いもの1つお選びください。
【必須入力】

- 1. 1割くらい安くなれば使ってみたい
- 2. 2割～3割安くなれば使ってみたい
- 3. 4割安くなれば使ってみたい
- 4. 5割以上安くなれば使ってみたい
- 5. 安くなっても使わない

Q19 【ジェネリック医薬品】に限らず、あなたは普段どのように薬の情報を得ていますか。
あてはまるものをお選びください。

【必須入力】

- 1. 医師による説明
- 2. 薬剤師による説明
- 3. 専門学会等による説明
- 4. 本で調べる
- 5. インターネットで調べる
- 6. 国による広報
- 7. 地方自治体による広報
- 8. 健康保険組合による広報
- 9. テレビCM
- 10. 新聞・雑誌の記事や広告
- 11. 病院・薬局のポスター
- 12. 友人・知人・家族などのクチコミ
- 13. その他(具体的に)
- 14. 特に情報を得ていない
- 15. わからない

Q20 【ジェネリック医薬品】についてどのような情報が必要ですか。
あてはまるものをお選びください。

【必須入力】

- 1. ジェネリック医薬品を使用もしくは処方している医療機関名
- 2. ジェネリック医薬品を積極的に調剤することができる薬局名
- 3. ジェネリック医薬品を製造しているメーカーの名前
- 4. 先発医薬品(新薬)に対するジェネリック医薬品の名前
- 5. 先発医薬品(新薬)と比べた価格差
- 6. 先発医薬品(新薬)と比べた薬の成分や品質、安全性の情報
- 7. その他(具体的に)
- 8. 特に必要な情報はない

Q21 「どこから」受ける情報が、【ジェネリック医薬品】の使用につながると思いますか。
あてはまるものすべてをお選びください。

【必須入力】

【どこから】

- 1. 国
- 2. 地方自治体
- 3. 健康保険組合
- 4. 医療関係団体(医師会、薬剤師会等)
- 5. 病院・診療所
- 6. 薬局
- 7. ジェネリック医薬品メーカー
- 8. 日本ジェネリック医薬品学会等の専門学会
- 9. その他(具体的に)
- 10. わからない

- Q22** 「どのように」受けける情報が、【ジェネリック医薬品】の使用につながると思いますか。
前回の【どこから】でお選びになったそれぞれについて、あてはまるものすべてをお選びください。
【必須入力】

【どのように】						
1 □頭での説明	2 ポスター	3 テレビ・ラジオ	4 新聞・雑誌	5 インターネット	6 パンフレット・リーフレット	7 その他
1. 国 →	<input type="checkbox"/>					
2. 地方自治体 →	<input type="checkbox"/>					
3. 健康保険組合 →	<input type="checkbox"/>					
4. 医療関係団体(医師会、薬剤師会等) →	<input type="checkbox"/>					
5. 病院・診療所 →	<input type="checkbox"/>					
6. 薬局 →	<input type="checkbox"/>					
7. ジェネリック医薬品メーカー →	<input type="checkbox"/>					
8. 日本ジェネリック医薬品学会等の専門学会 →	<input type="checkbox"/>					
9. 【Q21_9FAの選択内容】 →	<input type="checkbox"/>					

- Q23** 前回の【どのように】でお選びの「その他」について、具体的な内容をご記入ください。
【全て必須】

国

地方自治体

健康保険組合

医療関係団体(医師会、薬剤師会等)

病院・診療所

薬局

ジェネリック医薬品メーカー

日本ジェネリック医薬品学会等の専門学会

【Q21_9FAの選択内容】

Q24 あなたが薬局を選ぶとすると、家や医療機関(病院や診療所)からの距離や営業時間といった物理的条件以外で、優先する条件は何ですか。以下の選択肢の中でもっともあてはまるものを1つお選びください。
【必須入力】

- 1. 薬について丁寧で、わかりやすい説明をしてくれる薬剤師がいる
- 2. 処方された薬をすぐ入手することができる
- 3. ジェネリック医薬品を積極的に勧めてくる
- 4. ジェネリック医薬品を扱っていることを店頭で示している(例えば、ジェネリック医薬品推奨マーク 等)

Q25 あなたは、医師からは【ジェネリック医薬品】、【先発医薬品(新薬)】どちらの薬を選択しても良いと説明を受けています。あなたはどの薬局を選びますか。
以下の選択肢の中でもっともあてはまるもの1つお選びください。
【必須入力】

- 1. ジェネリック医薬品を積極的に扱っている薬局の方が遠い所にある場合でもジェネリック医薬品を扱っている薬局を選択する
- 2. 先発医薬品(新薬)を積極的に扱っている薬局のほうが遠い所にある場合でも先発医薬品(新薬)を扱っている薬局を選択する
- 3. ジェネリック医薬品、先発医薬品(新薬)の取り扱いに関わらず一番近くの薬局を選択する

Q26 医療機関(病院や診療所など)や薬局で、【ジェネリック医薬品】の処方または調剤を依頼する場合、あなたはどのようなきっかけがあれば、【ジェネリック医薬品】を依頼しやすいですか。
あてはまるものすべてお選びください。

※「ジェネリック医薬品をお願いするカード」とは、ジェネリック医薬品の利用を医師や薬剤師にお願いしにくい場合に、保険証とともに医療機関や薬局に提示することによって、ジェネリック医薬品を希望することをお伝えするものです。

【必須入力】

- 1. ジェネリック医薬品をお願いするカード※を提示する
- 2. 施設内または施設入り口にジェネリック医薬品を積極的に取扱っている旨の掲示または宣言がされている
- 3. ホームページでジェネリック医薬品を積極的に取扱っていることを宣言している
- 4. 特にきっかけもソールも必要ない
- 5. その他

Q27 あなたがお住まいの市(区)・郡名をご記入ください。
【必須入力】

(市・23区・郡)

2. 参考文献リスト

○厚生労働省「社会医療診療行為別調査」各年版

○日本ジェネリック製薬協会 平成21年3月23日公表資料

○厚生労働省「後発医薬品の使用状況調査（平成19年度調査）」

- ・診療所調査：全国の一般診療所の中から無作為に抽出した2,000施設。
- ・病院調査：全国の病院の中から無作為に抽出した1,000施設。
- ・医師調査：上記「病院調査」の対象施設に勤務する、診療科の異なる2名の医師。
- ・調査実施時期：平成19年7月～8月
- ・回収数

　診療所調査（施設数）：688件（回収率34.4%）

　病院調査（施設数）：408件（回収率40.8%）

　医師調査（有効回答人数）：651人

○厚生労働省「後発医薬品の使用状況調査（平成20年度調査）」

- ・診療所調査：全国の一般診療所の中から無作為に抽出した2,000施設。
- ・病院調査：全国の病院の中から無作為に抽出した1,000施設。
- ・医師調査：上記「病院調査」の対象施設に勤務する、診療科の異なる2名の医師。
- ・患者調査：「保険薬局調査」の対象施設に調査日に処方せんを持って来局した患者。
ただし、1施設につき最大4名の患者を対象とした。（4名の内訳は、65歳以上の男性・女性 各1名、65歳未満の男性・女性 各1名）
- ・調査実施時期：平成20年11月～平成21年2月
- ・回収数

　診療所調査（施設数）：733件（回収率36.7%）

　病院調査（施設数）：326件（回収率32.6%）

　医師調査（有効回答人数）：431人

　患者調査（有効回答人数）：1,717人

○公正取引委員会「医療用医薬品の流通実態に関する調査報告書」

- ・調査実施時期：平成18年1月～9月

- ・回収数

　医薬品メーカー：発送113件 回収98社（回収率86.7%）

　卸売業者：発送134件 回収109社（回収率81.3%）

　医療機関：発送500件 回収355社（回収率71.0%）

　消費者モニター：発送1084名 回収1056名（回収率97.4%）

○健康保険組合連合会「医療に関する国民意識調査」

・調査対象：

アンケート会社が保有するモニターから、地域・都市規模等の母集団比率に応じて層化し、2,000人を抽出

・調査方法

アンケート法（自記式：郵送発送・郵送回収）

実施時期：平成19年9月

回収数1,263人（回収率63.2%）